

自動施錠 両面ボタン 取付説明書



このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。
締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

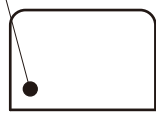
7275760

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

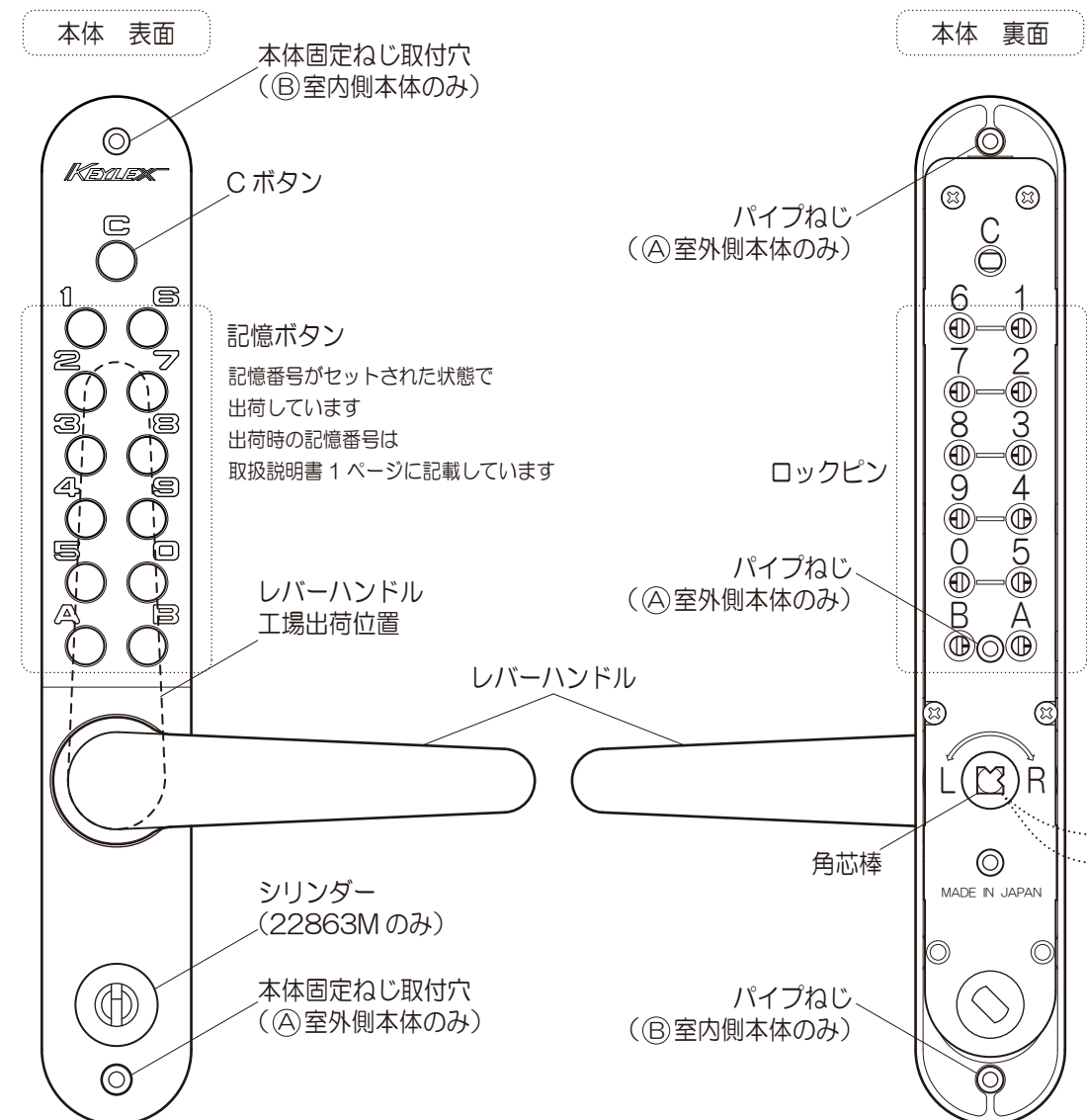
<p>パイプねじ 2本</p> <p>① 室外側本体 (底面マーキングなし) 1</p>	<p>パイプねじ 1本</p> <p>② 室内側本体 (底面マーキングあり) 1</p>	<p>③ 本体固定ねじ M5× 扉厚に応じた長さ 2</p> <p>④ 六角レンチ 1</p>	<p>⑤ 両面用ねじ受け 1</p>	<p>⑥ 本体仮止めねじ M5× 扉厚に応じた長さ 1</p>	<p>『ADS』スタンプ表示あり</p> <p>⑦ ADS 錠 set 1</p>	<p>⑧ 受座 set 1</p>	<p>⑨ 錠・受座取付ねじ M4× 長さ 25 mm 4</p>	<p>⑩ 六角穴付きねじ M5× 長さ 8 mm 1</p> <p>⑪ 六角レンチ 1</p>	<p>⑫ 取扱説明書 set 1</p>	<p>【キーNo.(キーに刻印有)の確認】 二重リングを外すと、黒い樹脂ホルダーとキーに分けられます。</p> <p>⑬ キー (22863Mのみ⑭に同梱) 2</p>
--	--	---	--------------------	-------------------------------------	---	-------------------	--------------------------------------	---	----------------------	--

1 各部の名前

⑧ 室内側本体のみ



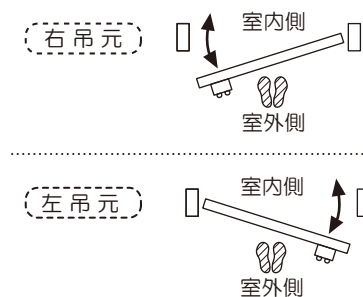
2 取付前の準備： ⑤作動確認が終わるまで、扉は閉めないでください（クサビ等で扉を固定するとよい）



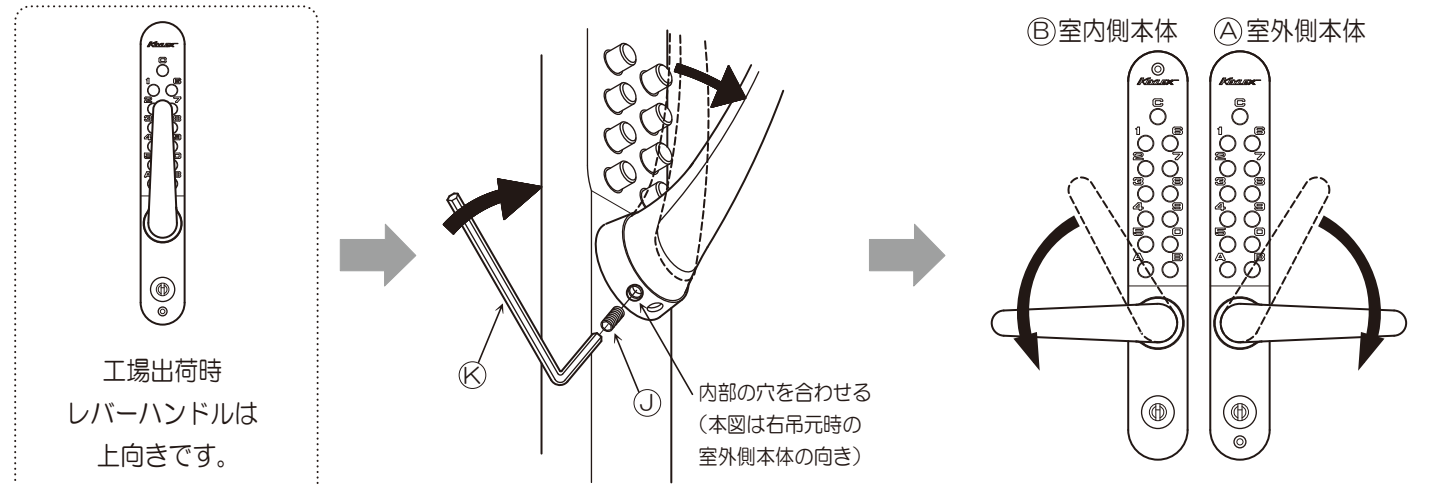
※ 両面ボタンタイプの為、空錠切替機能はありません。ご注意ください。

【1】扉の吊元の確認

室外側から見て、扉の丁番が右か左のどちらについているかで判断します。



【2】①室外側本体②室内側本体のレバーハンドルを、左右対称に向きを変え固定します。レバーハンドルの向きは対称にセットします。（本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。）



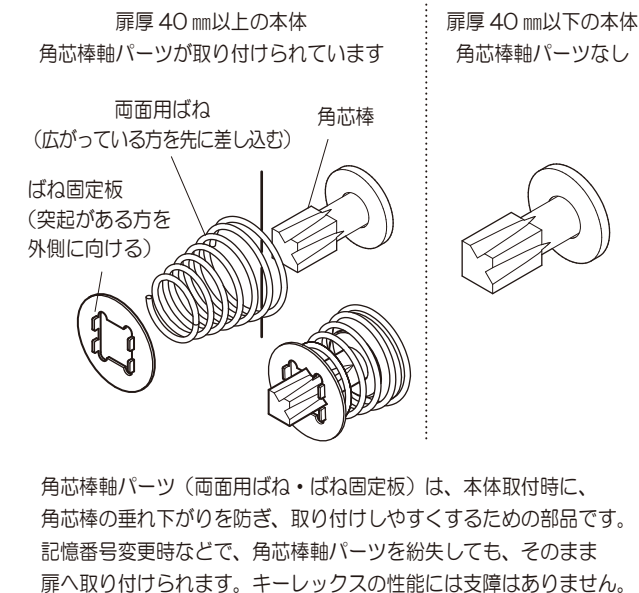
- I：C ボタンを押し、正しい記憶番号を押します。（記憶番号は、取扱説明書 1 ページ参照）
- II：吊元に合わせて、レバーハンドルを 30 度傾け、レバー座金下穴とレバー軸タップ穴を合わせたまま、
- III：⑩六角穴付きねじを、⑪六角レンチで固定します。

※：⑩六角穴付きねじをセットすると、逆吊元へのレバー操作は出来ません。ご注意ください。

- IV：レバーハンドルを吊元に合わせて正常な位置に向きを変えます。安全装置が作動しますので、強い力で向きを変えます。レバーが横向きになれば完了です。

- V：C ボタンを押し、正しい記憶番号を押します。レバーハンドルを下向きに動かし戻る事を確認します。

- VI：①室外側本体②室内側本体のレバーハンドルの向きは左右対称にセットします。

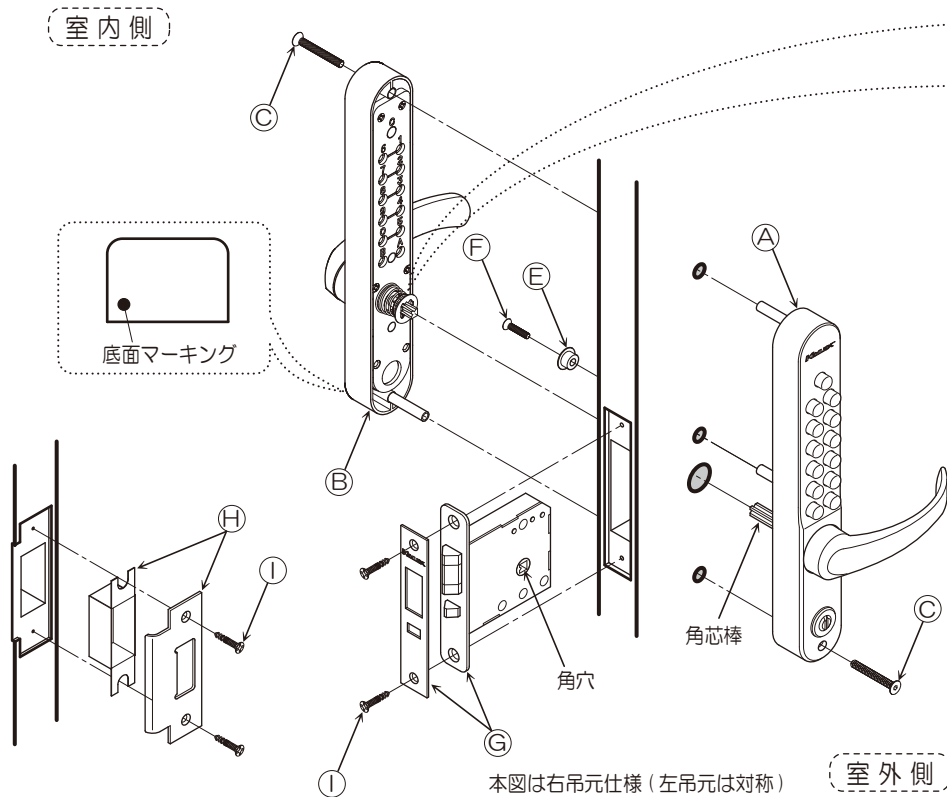


角芯棒軸パーツ（両面用ばね・ばね固定板）は、本体取付時に、角芯棒の垂れ下がりを防ぎ、取り付けしやすくするための部品です。記憶番号変更時などで、角芯棒軸パーツを紛失しても、そのまま扉へ取り付けられます。キーレックスの性能には支障はありません。

3 扉への取り付け穴加工

④ 室外側本体・⑤ 室内側本体・⑥ ADS 錠 set・⑦ 受座 set の取り付け穴加工をします。
(KL800 自動施錠 両面ボタンタイプ専用切欠図参照)

4 ADS 錠・受座・キーレックス 800 両面ボタンの取り付け



※ ④ 室外側本体・⑤ 室内側本体の記憶番号を変更するときは、ここでおこないます。
右欄『記憶番号の変更方法』参照

※ 鍵付タイプでは、キーを抜いた状態でセットします。

I: ⑤ADS 錠 set を、①錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。

II: ④受座 set を、①錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。

Ⅲ: 室外側に、④ 室外側本体（裏側パイプねじ 2 本・底面マーキングなし）をセットし、
⑤ 両面用ねじ受けと、⑥ 本体反止めねじで固定します。



IV: 室内側に、㊸室内側本体（裏側パイプねじ 1 本・底面マーキングあり）をセットし、
㊹本体固定ねじ 1 本で、㊸室内側本体を、㊺六角レンチで固定します。

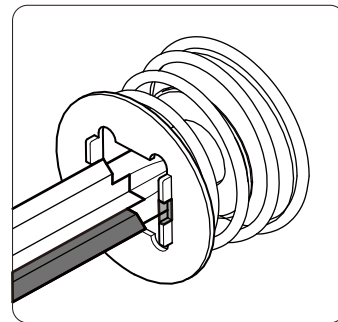
V: ③本体固定ねじ1本で、④室外側本体を、⑤六角レンチで固定します。

※: 取り外しの際は、底面マーキングありの、③室内側本体を外してから、仮固定してある ④室外側本体を外します。

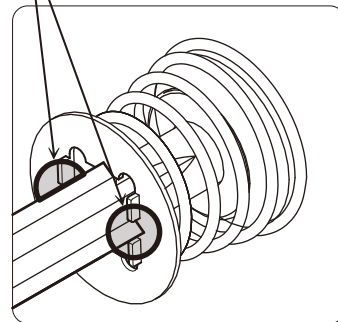
【扉厚 40 mm 以上の場合】

④ 室外側本体、⑤ 室内側本体 裏側の
角芯棒軸パーツのばね固定板の位置を調整する

① ばね固定板を角芯棒の根元まで押し込み、
ばね固定板を45度回転させて
ばね固定板の突起と突起の間  に
角芯棒の角  をセットする。

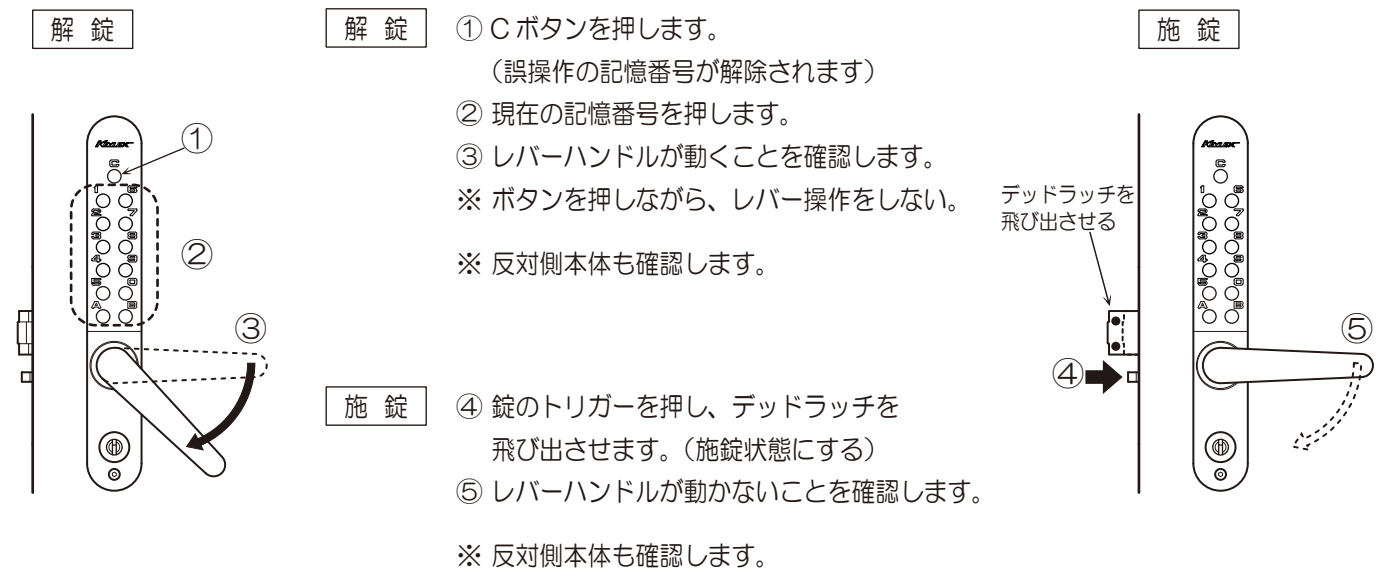


② ばね固定板を動かしながら位置を調整し、
ばね固定板の突起と突起の間、
対角2か所それぞれに角芯棒の角が
嵌め込まれているのを確認する。



5 作動確認： レバーハンドルが作動しない場合は、**②** **④** をもう一度確認してください。

本体は ④ 室外側本体・⑤ 室内側本体とも確認します



鍵付タイプの場合は、ボタン操作を行わずに、キー操作でも解錠できます。

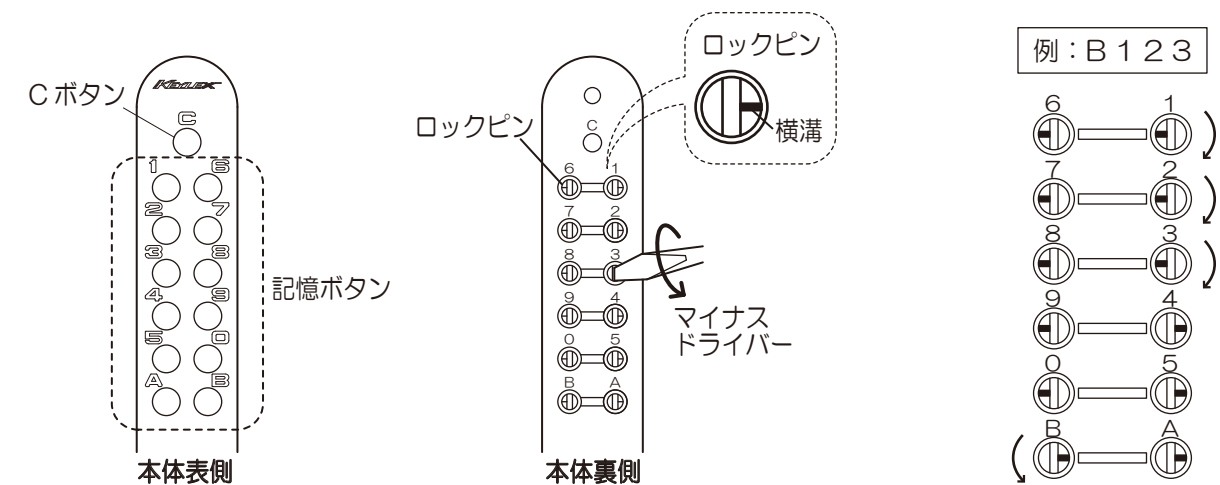
解錠：① シリンダーにキーを入れて回し、デッドラッチが引き込まれることを確認します。

記憶番号の変更方法： 取り付けと逆の順序で扉から取り外して記憶番号の変更をします

④ 室外側本体・⑤ 室内側本体それぞれに、記憶番号が設定できます。

- ① 本体表側の **C ボタン** を押します。
- ② 本体を裏向きにし、記憶されている
ロックピンを回転させ
(右側は左回転、左側は右回転で
ロックピンの横溝を外向きにする)
すべてをクリアします。
- ③ 新規に記憶する番号を必ず記録します。
別紙取扱説明書 1 ページに記入欄があります。
- ④ 新しい記憶番号のロックピン横溝を
中央部の横溝にあわせませす。

※ C ボタンを押さないと、内部部品が破損する
場合があります。必ず押してください。



⑤ C ボタン+新しい記憶番号を押し、レバーハンドルが解錠方向に回ることを確認します。

⑥ ④取り付けと⑤作動確認をします



www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032

大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092